



麻衣と舞

令和2年2月22日(土)梅若能楽学院会館 午後2時開演

MUSIC BY
PHILIP
GLASS

MISHIMA

能楽界の貴公子・梅若紀彰との異色のコラボレーションシリーズ第2弾。今回のテーマは作家【三島由紀夫】。アメリカで絶大なる支持を誇る現代作曲家、フィリップ・グラスの作品の中から、三島由紀夫の生涯を描いた1985年日米合作映画【MISHIMA】（日本未公開 監督：ポール・シュナイダー 音楽：フィリップ・グラス）に焦点をあてる。ゲスト・ピアニストに映画のオリジナル・サウンドトラック【MISHIMA】（日本独自企画ベスト盤シリーズ第1弾）を2018年にリリースした滑川真希を迎えてお届けするMISHIMAワールド。



PROGRAM

フィリップ・グラス作曲/マイケル・リースマン（ソロ・ピアノアレンジ）：Mishima/Opening、Mishima - Closing ほか（詩：道山れいん）
久石譲作曲：ナウシカ・レクイエム（映画「風の谷のナウシカ」より）、小山薰堂作詞/久石譲作曲：Stand Alone ほか

PROFILE

麻衣（歌）



作曲家 久石譲を父に持つ。2歳からピアノを始める。4歳の時に映画「風の谷のナウシカ」幼少時回想シーンで流れる『ナウシカ・レクイエム』（ランラン ララ～）をうたい大きな印象を残した。6歳からNHK東京放送児童合唱団（現NHK東京児童合唱団）に所属。卒団生のメンバーと「リトルキャロル」を立ち上げ、現在も活動している。2005年韓国映画「トンマッコルへようこそ」テーマ曲よりソロ活動を本格化。2007年久石譲作曲、日産スカイラインCM曲『I will be』では作詞も手がける。2008年宮崎駿監督「崖の上のポニョ」のイメージアルバムに収録された『ひまわりの家の輪舞曲』をうたい、本編にもヴォイスで参加。同年8月、日本武道館で開催された「崖の上のポニョ公開記念 久石譲 in 武道館～宮崎アニメと共に歩んだ25年間～」にゲストヴォーカリストとして出演した。2009年4月から放映されたサントリー天然水CM曲では、透き通った歌声で注目を集め。2010年12月にはファーストアルバム『麻衣』を発表。2011年7月に全世界で公開された映画「ハリー・ポッターと死の秘宝 Part 2」のオープニングテーマを、同年12月のNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」第3部主題歌『Stand Alone』をうたう。2013年11月公開の映画「BAYONETTA Bloody Fate」主題歌『Night, I Stand』を作詞・作曲・歌唱。自身の世界観を存分に發揮した。2014年6月には、父である久石譲の出身地で、唱歌『故郷』のふるさとでもある長野県中野市の音楽親善アンバサダーに就任。2017年からスタートした世界ツアー「Joe Hisaishi Symphonic Concert: Music from the Studio Ghibli Films of Hayao Miyazaki」において、フランス・パリ、オーストラリア・メルボルン、アメリカ・サンノゼにソリストとして出演、現地のオーケストラ、合唱団と共に演じた。同年、自身初の冠番組「麻衣のミュージックランデブー」（SBCラジオ）がスタート。「音楽のある豊かな心」の普及を目指し、その活動はより多彩にワールドワイドに展開されている。

滑川 真希（ピアノ）



現代を代表する作曲家達の数々の楽曲演奏に於いて常に聴衆の関心を集めているピアニスト 滑川 真希は現在ヨーロッパに拠点を置き演奏活動を繰り広げている。2013年に作曲家フィリップ・グラス氏と共にオーストラリア・パース国際芸術祭にて彼のピアノエチュード全20曲の世界初演をし、その後もグラス氏と共にワールドツアーワークshopに参加。2016年のピアノエチュード全20曲日本初演は、フィリップ・グラス氏並びに特別ゲストの作曲家 久石譲氏とのコラボレーションとなった。2014年フィリップ・グラス氏のレコード会社、オレンジマウンテンミュージック社より委託され世界初版のグラス氏のピアノエチュード全20曲を録音、CD発売後iTunesクラシック部門売り上げ第1位にランキングし、イギリスBBCマガジンよりパフォーマンスとレコーディング両部門にて最高得点を授与された。2017年には、ドイツのピアノフェスティバル・ルールからフィリップ・グラス氏と共にその演奏活動に於いて名誉賞を贈呈される。2019年春、作曲家 尹伊桑（ユン・イサン）氏のピアノ作品を演奏したCD、並びにフィリップ・グラス氏作曲/マイケル・リースマン氏編曲の世界初版・ピアノソロ版CD ミシマ、両CDの彼女のレコーディングに於いてオーストリア国営放送協会ORFより最高作と評されるパステイチヨ賞を受賞。2019年夏には、フィリップ・グラス氏が彼女に作曲したピアノソナタをピアノフェスティバル・ルールのソロリサイタルにて世界初演、好評を得る。この楽曲は同年秋に東京で開催の久石譲氏のコンサートシリーズ、ミュージック フューチャーにて日本初演となる。またこのコンサートでは、久石譲氏が書き下ろした曲の世界初演に参加している。www.makinamekawa.com

能舞：梅若紀彰（シテ方観世流能楽師）



故55世梅若六郎の孫として生まれる。祖父ならびに人間国宝4世梅若実に師事。2010年12月に晋矢改め二代紀彰を襲名。古典はもとより新作能にも積極的に取り組み、市川海老蔵、坂本龍一らともコラボレーション等もおこなっている。また海外公演にも多数多く参加し、近年ではパリ・オペラ座に招聘されロイヤル・バレエ団との共演、国内外で幅広く活躍している。その端正な面立ちから能楽界の貴公子とも言われ、01年・03年『伝統芸能の若き獅子たち』ではリーダー格を務めた。600年の歴史を誇る梅若家において、現当主梅若実と共に中心をなす。重要無形文化財総合指定保持者、梅若会理事。

会場：梅若能楽学院会館（東京都中野区東中野2丁目6-14）

チケット代：（全席指定席）5,000円

イープラス <https://eplus.jp/> （先行発売：2019年12月1日 一般発売：2019年12月8日）

主催：UmeWaka International 株式会社／ご予約・お問い合わせテレビマンユニオン 03-6418-8617（平日10時-18時）

※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。